

2022年11月
No.22-179a(山口・萩)

「RDW-CV」 自動報告開始のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、先般、本社ラボで測定する[1001] 血液一般のご依頼時にRDW-CVを自動報告させていただきたく旨をご案内(Information No.22-170a(全))いたしました。が、弊社の地域拠点ラボでの至急測定の血液一般につきましても同様にRDW-CVを自動報告させていただきます。

取り急ぎご案内いたしますので、よろしくお取り計らいの程お願い申し上げます。

敬具

記

■自動報告項目(山口キューリンラボ、萩市医師会キューリンラボ測定分)

●[100109] RDW-CV

※ [1001] 血液一般 をご依頼いただいた場合、RDW-CV の結果を常用報告書にてご報告します。

※ [1001] 血液一般 の検査料金は従来と変わりません。

※ 検査要項など詳細は裏面をご確認ください。

■自動報告開始日

●2022年12月1日(木)受付日分より

赤血球分布幅(RDW)

RDW(red blood cell distribution width : 赤血球分布幅)は、赤血球の粒度分布曲線(ヒストグラム)から計測する赤血球体積の不均一性を表す指標で、値が大きくなれば分布幅が広いことを表し、分布が不均一であることを意味します。MCV(平均赤血球容積)とRDWを組み合わせることにより、貧血の分類に有用であるといわれています。また、心不全や各種疾患の予後を予測する指標としても期待されています。

RDWには変動係数(coefficient of variation : CV)(単位 %)で表す方法と標準偏差(standard deviation : SD)(単位 fL)で表す方法があり、[1001]血液一般 のご依頼をいただいた場合にRDW-CVを自動報告いたします。

■ 検査要項

項目コード	100109
検査項目名	RDW-CV
検査方法	計算法
基準値(単位)	設定せず (%)
備考	[1001]血液一般 をご依頼いただいた場合、RDW-CVの結果を常用報告書にてご報告します。
検査場所	山口キューリンラボ、萩市医師会キューリンラボ

■ RDWとMCVによる貧血の分類

		RDW	
		基準範囲 (均一性)	高値 (不均一性)
MCV	基準範囲 (正球形)	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性疾患 ・化学療法 ・遺伝性球状赤血球症 ・免疫性溶血性貧血 	<ul style="list-style-type: none"> ・初期の鉄、ビタミンB₁₂、または葉酸欠乏性貧血 ・鉄芽球性貧血 ・異常ヘモグロビン症
	低値 (小球性)	<ul style="list-style-type: none"> ・サラセミア(ヘテロ接合型) ・慢性疾患 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄欠乏性貧血 ・破碎赤血球 ・ヘモグロビンH症 ・S-β -サラセミア
	高値 (大球形)	<ul style="list-style-type: none"> ・再生不良性貧血(後天性) ・骨髄異形成症候群 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビタミンB₁₂、または葉酸欠乏性貧血

臨床検査法提要 改訂第35版 P240 より改変して引用(RDWの参考基準範囲11.6~14.0%)